

**TRIPLE SHOT
MACCHIATO COMP
VELVET COMP
TYPE 23**

PRO FX - RANGE

By Ashdown Engineering

USER MANUAL



THANK YOU!

**FOR PURCHASING
YOUR NEW PRO FX BASS PEDAL**

WWW.ASHDOWNMUSIC.COM

INTRODUCTION

Ashdown pro Fx シリーズは各分野のメーカーから厳選されたパーツを使用して造られたイギリス製のペダルです。

このシリーズのエフェクトペダルは最高のS/N比と最小のバックグラウンド・ノイズを確保するためにアイソレートされた18V電源から電源を供給するように設計されています。

全てのエフェクトはアルマイト処理されたフロントマスクと堅牢なスチールハウジングに収められており、NEUTRIK純正のジャックソケットが使用されています。

全てのICはホルダーに収納、ポテンショメーターとスイッチはフライングリード仕様により、交換の必要性が生じた場合、容易に交換することができます。

PAGE

4-5	TRIPLE SHOT	8-9	MACCHIATO COMP
6-7	TYPE 23	10-11	VELVET COMP

スペック詳細

- Dark:低音域を調節します。
- Medium:中音域を調節します。
- Light:高音域を調節します。
- Roast:それぞれのEQバンドのゲインボリュームを設定します。
- 電源:18V (ACアダプターは別売)

重量と寸法

H: 58mm
W: 105mm
D: 117mm
重量:600g



Ashdown Triple Shot - Blended Drive Pedal

TRIPLE SHOTは3つの独立したディストーションペダルを1つに合わせたような製品です。楽器からの信号は3つの異なる周波数帯("DARK"、"MEDIUM"、"LIGHT")に分けられ、それぞれのディストーション回路に供給されます。

各帯域ごとに独立したレベル("ROAST")コントロールを備えている為、ベース・サウンドの低域を太くがっしりとしたオーバードライブ・トーンで強調したり、トップエンドをハイゲイン・トレブルで豊かにしたり、両極端のサウンドをミックスしてさまざまなサウンド・クオリティを実現することが可能です。

全てのコントロールを12時位置に設定するとオリジナルのベース信号のボトムエンドを維持しながら、ライブの「オルタナティブ・ロック」シチュエーションでミックスの上を切るような、とても素晴らしいドライブベースサウンドを得ることが出来ます。

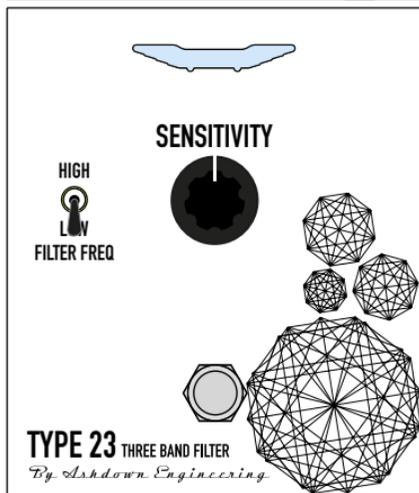
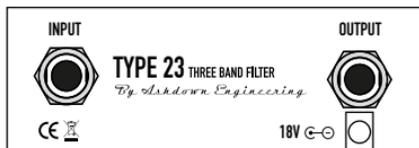
このペダルのロータリー・コントロールは非常に敏感でわずかな調節でサウンドが大きく変化します。その結果、ドライブサウンドをコントロールする事が可能になります。TRIPLE SHOTの各ディストーションは、DARK(低音域)160Hz以下、MEDIUM(中音域)160-760Hz、LIGHT(高音域)760Hzから上の信号に機能します。

スペック詳細

- SENSITIVITYコントロール
- 3WAY フィルタースイッチ
- OUTPUTコントロール
- モメンタリー・スイッチ
- 電源:18V (ACアダプターは別売)

重量と寸法

H: 58mm
W: 105mm
D: 117mm
重量:600g



Type 23 - 3 Band Dynamic Filter Pedal

TYPE23はダイナミックフィルター周波数のコントロールでベーストーンをスイープし、ボイスのようなファンキーなベースサウンドを生成します。

「HIGH」「BLEND」「LOW」

3つの電圧制御エンベロープフィルターでエフェクトの掛かる帯域を切り替える事が可能です。

SENSITIVITYコントロールは、発振フィルターが楽器に反応する量に影響を与え、幅広いオートワウとエンベロープ・エフェクトを可能にし、あなたの内なるファンクを輝かせてくれます。そしてプレイヤーの演奏スタイルに的確に反応し、ハードに演奏すればそれに呼応するようにエフェクトも激しいサウンドを奏でます。本機はペダルの底面にあるスイッチで入力感度の切り替えが可能です。入力信号が大き過ぎる場合、エフェクトの効果が適正に働かなくなる事がある為、その場合は感度を下げてください。

スペック詳細

- ローター3バンドEQ:
ダーク、ミディアム、ライト (低音域、中音域、高音域)
- サブソニックフィルタースイッチ:
特定の(不要な)周波数をカットさせる。
- 電源:18V (ACアダプターは別売)

重量と寸法

H: 58mm
W: 105mm
D: 117mm
重量:600g



The Macchiato:

レジェンドベーシストであり、Ashdownの長年のパートナーである Guy PrattはDavid Gilmour、Madonna、Michael Jacksonといった世界的なアーティストと共演しています。ちょうどガイが彼の新しいバンド「A Saucerful of Secrets」でツアーに出る準備をしていた時、私たちはコンプレッションペダルの製造の見通しについて話しました。コーヒーを飲みながらじっくりと話合った結果、どんなコンプレッションペダルにも一長一短がある、という当たり前のようについて見過ごされがちな結論に達しました。そこでガイの名前を冠したシグネチャーに加え、彼にインスパイアされた2つのベース用コンプレッションペダルを併せた計3機種のペダルを作る事にしました。ガイの要望に応じて細かく調整されたコンプレッション(ガイの「スペシャルブレンド」)を、3バンドのEQ(ダーク、ミディアム、ライト=ベース、ミドル、トレブル)ごとにコントロール出来るよう設定しました。また高域ノイズを最小化する為のローパスフィルター(6dB/octave 4.5kHzロールオフ)を装備しており、ベースの楽器自体の持つサウンドを損なう事なくノイズを低減します。またSUBSONIC FILTERを機能させる事により、ステージ全体のサウンドに干渉したり、ポート付きキャビネットのスピーカーを過大入力や低周波フィードバックによって損傷させる可能性のある、特定の周波数を低減させます。(28.4Hz - 24dB ロールオフ)

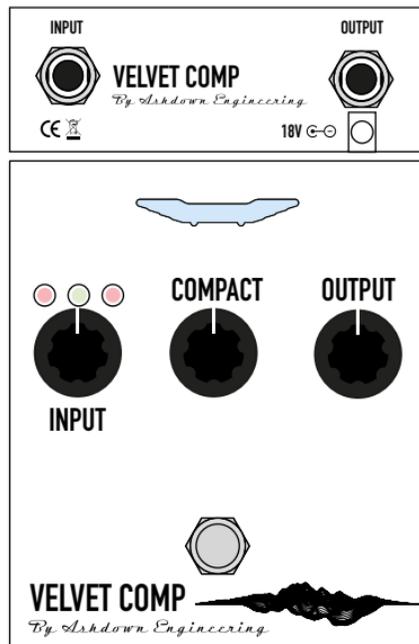
ガイのシグネチャーペダルから得られるコンプレッションは実際にはブーストされたEQとして機能します。MACCHIATO COMPはベースを本当に歌わせることができる、最もタイトなコンプレッサーの1つです。Ashdownのチーフ・エレクトロニクス・エンジニアである Dave Green曰く「MACCHIATO COMPは、高域と比較して低域によりパワーを持たせているため倍音が強調され、サウンド全体が再フォーカスされます。ベースギターの全体的な周波数スペクトラムは他の楽器とかなり重なっているため、楽器のローエンドを減らすことが望ましい場合があります。一聴するとボトムエンドが大きく削られているように感じても、他のバンドメンバーが演奏し始めると、それはまるで魔法のようにマッチするのです。」

スペック詳細

- INPUTゲインコントロール
- COMPACTコントロール
- OUTPUTコントロール
- モメンタリースイッチ
- 電源:18V (ACアダプターは別売)

重量と寸法

H: 58mm
W: 105mm
D: 117mm
重量:600g



Velvet Comp

優れたコンプレッサーの主な用途は楽器のダイナミックレンジを平滑化し、バランスを整える事です。

このVELVET COMPはベースサウンドを絹のように滑らかにするために設計されたコンプレッションペダルです。

ゲイン、レシオ、スレッシュホールドは全て"COMPACT"ノブと同期して調整され、アタックとディケイは通過する信号に合わせて最適化されるようプリセット設定を行なっています。本機を有効に活用する為には、ペダルのオン/オフによる音量変化がなるべく少なくなるように設定する必要があります。これは"INPUT"と"OUTPUT"のレベルコントロールを調整する事で設定可能です。

"INPUT"ロータリー・コントロールには3バンド(白、青、赤)のLEDメーターが付属しており、コンプレッサーをかける前に適切な入力レベルを設定出来るようアシストします。青色点灯を維持するのが適正レベルです。赤が常時点灯する状況ですと過大入力状態ですので、"INPUT"レベルを適正状態になるまで下げてください。入力信号が適正な状態になったら、"OUTPUT"コントロールでアンプへの出力を設定します。レベルを適正に設定した後、"COMPACT"ノブで、ダイナミクスを維持し、かつサウンドを一定に保ちながら、コンプレッションをコントロールします。シンプルなベース用コンプレッサーの中には、高音弦と低音弦どちらかのコンプレッションを上手くコントロール出来ないものもありますが、このVELVET COMPはすべての帯域において正確に表現する事が出来ます。



PRO FX - RANGE

By Ashdown Engineering

WWW.ASHDOWNMUSIC.COM